



千葉神社

第291号

千葉身障

1月1日発行

SSKR

千葉市身障者福祉会
発行 広報委員会
責任者 飛嶋 信行

明けましておめでとう
ございます。
千葉市身体障害者福祉
会の皆様におかれまして
は、輝かしい新年を健やか
にお迎えのこととお慶び
申し上げます。
また、日頃より、本市の
障害者福祉の充実・向上の
ため、各分野において積極
的な活動を展開され、ご理
解とご協力をいただいて
おりますこと、心から敬意
と感謝の意を表します。
昨年は、千葉市身体障害



新年のご挨拶

千葉市長 神谷 俊一

者スポーツ大会の開催や、
鹿兒島県で開催された特
別全国障害者スポーツ大
会「燃ゆる感動かごしま大
会」への代表選手団派遣の
ほか、貴会が主催する運動
会や福祉大会などの行事
におきましても、会員の皆
様の活発な活動とともに、
互いの交流をさらに深め
られましたこと、貴会をは
じめ、関係者の皆様のご尽
力に心より感謝を申し上
げます。
令和6年は、本市におい
て第6次千葉市障害者計
画等がスタートする予定
であり、共生社会の構築に
向けた様々な施策に取り
組めるよう準備を進めて
おります。また、障害者差
別解消法改正法の施行や

法定雇用率の引き上げな
ど、障害のある方の社会参
加の促進のため、大変重要
な契機となる年でもあり
ます。

今後とも障害福祉行政
の推進に全力で取り組み、
障害のある人もない人も
誰もが活躍し、共に支え合
う共生社会の実現を目指
してまいりますので、より
一層のご理解、お力添えを
賜りますようお願い申し
上げます。

結びに、貴会のますます
のご発展と、会員皆様方
のご健勝、ご多幸を祈念し
て、新年のご挨拶といたし
ます。

令和6年 元旦



新年のご挨拶

千葉市身体障害者福祉会 会長 高山 功一

会員、ご家族の皆様、明けましてお目出とう御座居ます。新しい年の始めをご家族お揃いで迎えられましたお慶びを心からお祝い申し上げます。
また、はからずも体調を崩されている方は、くれぐれもご自愛され一日も早い回復を祈ります。
さて、令和二年に開催を予定されていた全国障害者スポーツ大会がコロナウィルスのため延期され昨年十月「特別全国障害者スポーツ大会・燃ゆる感動かごしま大会」として開催されました。今大会には当会から海老原雄二氏が水泳25m自由形で出場、千葉市選手団の一員として友情を深め元氣一杯で帰葉しました。お祝いを申し上げます。

一方、日身連関連では評議員会(オンライン会議)全国障害者福祉大会
わかやま大会がライブ配信と寂しい限りです。
一方、当福祉会行事では色々な工夫をし六月に体育祭、例年九月開催の「重度障害者日帰り慰安旅行」を十一月に延期して実施も、まだまだコロナウィルスの心配と三年間の外出禁止で氣力が薄れ?参加者が減少しましたが役員一同工夫を凝らし「新年福祉大会」に沢山の会員・ご家族の皆様の参加を信じ計画しています。一月二一日(日)、10時、JFEみやぎき倶楽部でお逢いしましょう。
又、昨年は千葉市社会福祉協議会の大会で佐川京子理事が永年の役員功労会長表彰を受賞されました。お慶び申し上げます。
今年も世界中で災害が発生、一人一人が万に備え行動し良き一年になりますことを祈今し年頭の挨拶と致します。

新年おめでとろございます

顧問

三 瓶 輝 枝

会長

高 山 功 一

副会長

小 嶋 勇 明

小 倉 春 夫

平 本 広 志

総務委員長

高 山 功 一

総轄委員長

平 本 広 志

財務委員長

小 倉 春 夫

体育委員長

小 嶋 勇 明

旅行委員長

砂 原 時 男

広報委員長

飛 嶋 信 行

〈会計監事〉

佐久間 恒 夫

田 丸 桂 子

〈理事〉

石 川 栄 子

◎稲毛区

江 口 ユミ子 巖

◎中央区

木 村 ユミ子 訓

◎中央区

片 岡 山 孝 子

◎若葉区

永 井 政 枝

◎若葉区

宇 山 和 男

◎緑区

高 田 有 利

◎緑区

林 四 郎

◎美浜区

宮 武 陽 子

〈評議員〉

◎花見川区

熊 野 裕

◎稲毛区

鈴木 弘 治

◎中央区

高 橋 春 雄

◎中央区

武 藤 雅 子

◎若葉区

田 中 義 雄

◎若葉区

片 岡 文 江

◎緑区

荻 原 弘 二

◎緑区

海 老 原 雄 二

◎美浜区

佐 久 間 弘 剛

◎美浜区

野 口 俊

◎美浜区

浅 野 信 輝

佐 藤 加 代 子

◆ 福祉会関連の行事实績と予定 ◆

あけましておめでとうございます。会員、家族の皆様、いかに活動やイベントの開催が以前のように戻ってまいりました。新型コロナウイルスの猛威も去り、様々な活動やイベントの開催が以前のように戻ってまいりました。約4年間のブランクをはさみながらも、役員一同活発な活動に向けて尽力していますので、会員、家族の皆様の活動への参加、支援を今後ともよろしくお願い申し上げます。

以下、これまでの福祉会関連の行事实績と今後の予定となります。

○11月	11月 8日 (水)	重度障害者日帰り慰安旅行・・・開催済
	11月11日 (土)	福祉会月例理事会・・・開催済
	11月26日 (日)	宮様ボウリング品川大会・・・開催済
○12月	12月 2日 (土)	千葉市障害者福祉大会・・・開催済
	12月12日 (火)	福祉会総務委員会・・・開催済
	12月17日 (日)	福祉会年末評議員会・・・開催済
○1月	1月13日 (土)	福祉会月例理事会・・・開催予定
	1月21日 (日)	福祉会新年福祉大会・・・開催予定

(広報委員会)

令和5年度「重度慰安旅行」開催報告

令和5年度「重度肢体障害者日帰り慰安旅行」が11月8日(水)に開催されました。

実に4年ぶり、東京タワー以来の開催で、待ち遠しくされていらつした方もおられた中、無事決行する事が出来ました。

前日は久々の強風と雨にみまわれ、当日の天気には不安がありました。が、前日とは打って変わって、気持ちの良い温かい秋晴れの中開催することが出来ました。

福祉バス「たいよう号」にて、療育センター発、千葉市役所にて参加者全員を乗せ、一行は館山の「アロハガーデン」まで向けてバスは出発しました。

車中では、砂原旅行委員長の司会進行で、まず高山会長の挨拶、続いて本日の日程の説明がされました。福祉バス「たいよう号」は通勤等による若干の渋滞に捕まるも、順調に「アロハガーデン」まで目指しました。

道中、高山会長からの提案で、本日の参加者の中で全国障害者スポーツ大会へ参加された選手が何名もいらつした。このことで、全スポへ出場された皆様全員に、経歴や、出場時の経験談、苦楽の感想などを発表していただきました。

皆様の発表で盛り上がりを見せ、時間を忘れ、あつという間にアロハガーデンまでやまに到着しました。

小休止の後、カメラハメハ大王の像をバックに皆さんで記念撮影を行い、少しの時間ではありましたが、参加者の皆さんで観光とお買い物を楽しみました。

昼食は場所を少し北上へ移動し、保田漁協直営、食事処「ばんや」で季節の釜めしコースを皆さんで頂きました。

お魚の入った釜めし、新鮮なお刺身、茶わん蒸し、煮魚等々、食べきれないほどのボリュームに皆さん満腹になっていました。

その後、帰路の途中、市原サービスイリアに止まり、そこでもみなさん、お買いものに精が出ました。

帰路のバス車内でも、みなさん各々にお友達と会話に花を咲かせ、終始楽しめていたようでした。

最後に、4年ぶりの重度慰安旅行も、トラブルなく順調に進行し、無事解散することが出来ました。

参加された会員・ご家族、ボランティアの皆様、厚くお礼申し上げます。

又、当会の役員の皆様、ご苦労様でした。

(旅行委員会) 砂原



第25回 千葉市障害者福祉大会 開催

第25回「千葉市障害者福祉大会」は令和5年12月2日(土)9時40分から「千葉市ハーモニープラザ」多目的ホールで盛大に開催されました。

オープニングでは大会実行委員町の高梨憲司様の開会宣言、神谷俊一千葉市長の主催者挨拶、石川弘千葉市議会議長のご来賓挨拶に続き、来賓のご紹介がありました。

次に令和5年度の市政功労者受賞者として西長和子さんが紹介されました。体験作文・ポスター最優秀者表彰では神谷市長が表彰状と記念品を表彰者の皆様に手渡されました。体験作文の発表では涙が出るほど暖かな内容に心を打たれました。

続いて、特別全国障害者スポーツ大会鹿児島大会、千葉市代表選手の紹介がされました。

休憩をはさみ、体験・実践発表では、視覚障害者協会前田憲志さんによる「見えない力で、生きる力を届けた」と題して自身のこれまでの生き方、今の自分に来ることについて、周りも元気をもらえるようなお話で体験を発表されました。

続いて、演奏、演技発表では手話コーラスチーム「デフフレンズ」聴覚障害者協会と関係団体の皆さんによる、ドレミのうた、を会場参加者を含め、手話による合唱を行い、会場は盛り上がりを見せました。

また講演会では、料理研究家の枝元なほみさんによる「おいしく食べるって、クスリだね!」と題して、料理の実演なども交えながら、終始、優しく楽しい講演をされました。

最後にオストミィ協会会長の渡辺博一さんの閉会宣言で閉会となりました。

また、各11の千葉市障害者団体の紹介の紹介掲示にて、各団体とも活発な活動を十分にアピールされました。

早朝より準備の関係各位・当会役員の皆様にお礼申し上げます。

(広報委員会)



～福祉社会会員募集～

福祉社会は発足七十二周年を迎えました。更に発展するように、会員募集中です。
知り合いの方や、お近くで身体障害者手帳をお持ちの方を地区役員に紹介ください。
(組織委員会)



令和5年度 年末評議員会 開催

令和5年度の年末評議員会は、12月17日(日)9時より、ハイモニープラザ2階蘇我コミ分館講習室1にて開催されました。
昨年同様、新型コロナウイルス感染症防止の為に懇親会を中止し午前中での日程で行われました。
始めに司会の砂原理事より開会の宣言が行われ、

続いて高山会長より参加役員の皆様に1年間の労苦に対して労いの言葉と、以前より問題として挙がっていた、

役員の高齢化による問題、継続して皆様の頑張りとの協力を頂きたいとの言葉がありました。

次に議長に飛嶋理事を指名、挨拶の後、評議員総数31名中、出席者18名、委任状13名で評議員会の成立を報告。

次に、高山会長より令和5年度4～11月の事業報告、小倉財務より同期間での会計報告がされました。

また、その他報告では広報誌『千葉身障』の発行回数、小嶋体育委員長より、体育祭実施についての所感、砂原旅行委員長より重度慰安日帰り旅行の報告がされました。

また、当会の逝去者、退会者の報告がされました。

最後に小嶋副会長の閉会宣言で年末評議員会は滞りなく終了しました。

赤い羽根共同募金



赤い羽根共同募金について



赤い羽根共同募金について、当福祉社会もこちらの助成金の一部を頂き活動させて頂いております。
赤い羽根募金について、皆様にもどのような目的や理由、どのような場所へ利用されているのか、理解して頂き、祖のうで募金へのご協力を頂ければと思います。

集まった募金は地域福祉活動補助金と呼ばれ助成を受けた施設や団体の活動に利用されています。
掲載されているマークも皆様の身近でよく見ると様々なところで見かけるかと思います。
ご存じの無い方、知らない方がいらっしゃいましたら、是非広めて頂けると幸いです。



(広報委員会)

あなたの記事、
作品も掲載しませんか？

広報委員会では、会員皆様から掲載記事を募集します。ぜひ千葉身障に掲載したい！「こんな活動してます！」「みんなに知って貰いたい！」「活動メンバー募集します！」等広い範囲で募集します。

又、活動以外でも個人的な作品、例えば手工芸、習字、写真等々、自分の成果をみんなに知ってもらいたい方など、ほぼジャンルは問いませんので、是非掲載してほしい方がいらっしやったら連絡を下さい。

紙面の都合上、必ず掲載出来るか分かりませんが、「やってみたい！」という方は広報委員会までお問い合わせ下さい。

発行人：特定非営利活動法人障害者団体定期刊行物協会
東京都世田谷区祖師谷3-1-17
ヴェルドウラ祖師谷102号
編集人：千葉市身体障害者福祉会
千葉市中央区千葉寺町1208・2
ハイモニープラザ3階

千葉身障に関するご意見、ご要望、問い合わせは以下にお願いします。

Fax Tel
：0431-2091381
：0431-2091382